

第4章 基本的方向とその実現に向けた取り組み

1 5つの基本的方向

基本的
方向
I

子どもが自律して学び続け、
持続可能な社会の創り手となるよう、
子ども中心の学びを進めます

施策 1

子ども一人一人の興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実する取り組みを進めます

- 1-1 「ナゴヤ学びのコンパス」の目指す学びの推進 [P.37]
- 1-2 きめ細やかな学びの推進 [P.37]
- 1-3 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の推進 [P.38]
- 1-4 一貫教育の推進 [P.38]
- 1-5 市立高等学校入学者選抜の改善 [P.38]
- 1-6 外国語教育の充実 [P.38]
- 1-7 市立高等学校における学びのあり方改革 [P.39]
- 1-8 幼児期の子と親の育ち支援の推進 [P.40]
- 1-9 市立幼稚園における幼児教育の質向上 [P.40]
- ★2-1 キャリア教育の推進 [P.41]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P.41]
- ★5-1 特別な支援が必要な子どもへの指導・支援の充実 [P.41]
- ★5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P.41]
- ★7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P.41]
- ★16-2 子どもの読書活動の推進 [P.41]
- ★19-1 教育データ利活用とEBPMの推進 [P.41]
- ★19-2 ICTを活用した教育の推進 [P.42]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

基本的
方向
I

子どもが自律して学び続け、
持続可能な社会の創り手となるよう、
子ども中心の学びを進めます

施策 2

子ども一人一人が、
自分の興味・関心や
個性などに応じた学
びを通して自分らし
い生き方を実現でき
る力を育てます

- 2-1 キャリア教育の推進 [P. 45]
- 2-2 グローバル人材育成の推進 [P. 45]
- ★1-6 外国語教育の充実 [P. 46]
- ★1-7 市立高等学校における学びのあり方改革 [P. 46]
- ★3-4 SDGs達成の担い手づくり（ESD）の推進 [P. 46]
- ★3-6 中学生による陸前高田市との交流 [P. 46]
- ★3-8 社会教育施設による学校教育との連携強化 [P. 47]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 47]
- ★5-1 特別な支援が必要な子どもへの指導・支援の充実 [P. 47]
- ★7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 47]
- ★10-4 土曜日の教育活動の推進 [P. 48]

施策 3

人権を尊重し多様性
を認め合う豊かな心
を育てるとともに、
子どもが主体的に社
会の形成に参画でき
る取り組みを進めま
す

- 3-1 学校教育における人権教育の推進 [P. 51]
- 3-2 道徳教育の推進 [P. 51]
- 3-3 主体的な社会の形成への参画 [P. 51]
- 3-4 SDGs達成の担い手づくり（ESD）の推進 [P. 52]
- 3-5 インクルーシブ教育システムの推進 [P. 52]
- 3-6 中学生による陸前高田市との交流 [P. 52]
- 3-7 さまざまな体験・交流活動の実施 [P. 52]
- 3-8 社会教育施設による学校教育との連携強化 [P. 53]
- ★1-9 市立幼稚園における幼児教育の質向上 [P. 54]
- ★2-1 キャリア教育の推進 [P. 54]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 54]
- ★7-1 いじめ防止対策の推進 [P. 54]
- ★7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 54]
- ★20-1 子どもの情報活用能力の向上 [P. 54]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

施策 4

望ましい生活習慣を身に付け、生涯にわたって健やかに生きるための心身を育みます

- 4-1 元気いっぱい子ども育成事業の推進 [P. 57]
- 4-2 魅力ある学校給食の推進 [P. 57]
- 4-3 子どもの運動・文化活動の振興 [P. 57]
- 4-4 心の健康づくりの推進 [P. 58]
- 4-5 安心・安全な学校生活の確保 [P. 58]
- 4-6 学校における防災教育の推進 [P. 59]
- 4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 59]

施策 5

多様な教育的ニーズに対応したきめ細やかな支援を推進します

- 5-1 特別な支援が必要な子どもへの指導・支援の充実 [P. 63]
- 5-2 特別支援教育に関する施設整備の推進 [P. 64]
- 5-3 市立大学と連携した発達障害児への支援 [P. 64]
- 5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P. 65]
- 5-5 市立高等学校における多様な教育的ニーズに対応した支援の充実 [P. 65]
- 5-6 市立夜間中学の設置・運営 [P. 66]
- ★1-8 幼児期の子と親の育ち支援の推進 [P. 66]
- ★2-1 キャリア教育の推進 [P. 66]
- ★7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 66]
- ★7-3 教育相談事業の充実 [P. 66]
- ★19-2 ICTを活用した教育の推進 [P. 66]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

基本的 方向 II 子ども一人一人が幸福や生きがいを感じられるよう、誰一人取り残すことなく、学校・家庭・地域などが連携して子どもの育ちを支えます

施策 6

子どもや親を総合的に支援し、子どもの針路を応援します

6-1 なごや子ども応援委員会の運営 [P. 69]

6-2 教育と福祉の連携による支援の充実 [P. 69]

★2-1 キャリア教育の推進 [P. 69]

★4-4 心の健康づくりの推進 [P. 69]

★5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P. 69]

★7-3 教育相談事業の充実 [P. 70]

★19-1 教育データ利活用とEBPMの推進 [P. 70]

施策 7

いじめの防止対策や不登校児童生徒への支援を推進します

7-1 いじめ防止対策の推進 [P. 73]

7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 73]

7-3 教育相談事業の充実 [P. 73]

★1-7 市立高等学校における学びのあり方改革 [P. 74]

★6-1 なごや子ども応援委員会の運営 [P. 74]

★6-2 教育と福祉の連携による支援の充実 [P. 74]

施策 8

保護者の経済的負担を軽減し、子どもの多様な進路選択を支援します

8-1 就学援助・奨励の推進 [P. 77]

8-2 私学助成の推進 [P. 77]

★6-1 なごや子ども応援委員会の運営 [P. 77]

★6-2 教育と福祉の連携による支援の充実 [P. 77]

施策 9

家族のふれあいと家庭の教育力向上を支援します

9-1 家庭教育支援の推進 [P. 81]

★1-8 幼児期の子と親の育ち支援の推進 [P. 81]

★4-1 元気いっぱい子ども育成事業の推進 [P. 81]

施策 10

地域とともに子どもを見守り、育みます

10-1 コミュニティ・スクールの全校・園への拡充 [P. 85]

10-2 子どもの安全対策の推進 [P. 85]

10-3 さまざまな団体との連携による地域活動の促進 [P. 85]

10-4 土曜日の教育活動の推進 [P. 86]

10-5 トワイライトスクールの実施 [P. 86]

10-6 地域における生涯学習の担い手の育成・活用 [P. 86]

★4-3 子どもの運動・文化活動の振興 [P. 86]

★12-1 学校における働き方改革の推進 [P. 86]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

**基本的
方向
Ⅲ**

子どもが安心して安全に学べるよう、
良好な教育環境を整備します

施策11

豊かな人間性と確かな指導力を持った教職員を育成します

- 11-1 優秀な人材の確保 [P. 89]
- 11-2 教職員の資質能力の向上 [P. 89]
- ★1-8 幼児期の子と親の育ち支援の推進 [P. 89]
- ★20-2 教職員のICT活用指導力の向上 [P. 89]

施策12

教職員が心身ともに健康に、笑顔で子どもと向き合えるよう、学校における働き方改革を推進します

- 12-1 学校における働き方改革の推進 [P. 93]
- 12-2 学校における問題解決の推進 [P. 94]
- ★1-1 「ナゴヤ学びのコンパス」の目指す学びの推進 [P. 94]
- ★1-2 きめ細やかな学びの推進 [P. 94]
- ★1-3 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の推進 [P. 94]
- ★2-1 キャリア教育の推進 [P. 94]
- ★4-3 子どもの運動・文化活動の振興 [P. 94]
- ★5-1 特別な支援が必要な子どもへの指導・支援の充実 [P. 95]
- ★5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P. 95]
- ★6-1 なごや子ども応援委員会の運営 [P. 95]
- ★7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 95]
- ★19-1 教育データ利活用とEBPMの推進 [P. 95]
- ★20-3 ICT活用の支援 [P. 95]

施策13

子どもが安心・安全で快適に学ぶことができる質の高い教育環境を整えます

- 13-1 学校施設の計画的な改修の推進 [P. 99]
- 13-2 学校施設の空調設備の整備充実 [P. 99]
- 13-3 学校トイレの環境改善の推進 [P. 99]
- 13-4 学校における避難所機能の強化 [P. 100]
- 13-5 脱炭素社会の実現に向けた施設整備の推進 [P. 100]
- 13-6 学校と公的施設等との複合化の推進 [P. 100]
- ★5-2 特別支援教育に関する施設整備の推進 [P. 101]
- ★15-5 学校開放事業の実施 [P. 101]

施策14

子どもにとって望ましい学校規模を確保します

- 14-1 望ましい学校規模の確保 [P. 105]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

基本的
方向
IV

市民一人一人が豊かな人生を送ることができるよう、
生涯を通じて学び、活躍できる環境を整えるとともに、
名古屋の魅力を創造・発信します

施策15

生涯を通じて学び、
社会で活躍し続けら
れるよう支援します

- 15-1 社会教育における人権教育の推進 [P. 109]
- 15-2 生涯学習センター・女性会館の魅力向上 [P. 109]
- 15-3 生涯学習やリカレント教育に関する情報の発信 [P. 109]
- 15-4 青少年の社会参画の推進 [P. 109]
- 15-5 学校開放事業の実施 [P. 110]
- ★4-3 子どもの運動・文化活動の振興 [P. 110]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 110]
- ★5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P. 110]
- ★10-4 土曜日の教育活動の推進 [P. 110]
- ★10-6 地域における生涯学習の担い手の育成・活用 [P. 110]

施策16

図書館改革を進め、
読書機会の充実と多
様な学びを支援しま
す

- 16-1 図書館の魅力向上 [P. 113]
- 16-2 子どもの読書活動の推進 [P. 113]
- ★3-8 社会教育施設による学校教育との連携強化 [P. 113]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 114]

施策17

博物館・美術館・科
学館の魅力を磨き上
げ、発信します

- 17-1 博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館の魅力向上 [P. 117]
- 17-2 美術館の魅力向上 [P. 117]
- 17-3 科学館の魅力向上 [P. 117]
- 17-4 芸術と科学の杜事業の実施 [P. 117]
- ★3-8 社会教育施設による学校教育との連携強化 [P. 118]
- ★4-7 アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 [P. 118]

施策18

名古屋の歴史や文化
に根ざした魅力を大
切にし、活用・発信
します

- 18-1 歴史の里しだみ古墳群の魅力向上 [P. 121]
- 18-2 文化財の保存活用の推進 [P. 121]
- 18-3 歴史的建造物の保存活用の推進 [P. 121]
- 18-4 見晴台遺跡の保存活用の推進 [P. 121]
- ★3-8 社会教育施設による学校教育との連携強化 [P. 122]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

基本的
方向
V

教育デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進します

施策19

未来の学びを支える、ICT環境の進化に取り組みます

- 19-1 教育データ利活用とEBPMの推進 [P. 125]
- 19-2 ICTを活用した教育の推進 [P. 125]
- ★ 6-2 教育と福祉の連携による支援の充実 [P. 126]
- ★ 7-1 いじめ防止対策の推進 [P. 126]
- ★ 7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 126]
- ★ 12-1 学校における働き方改革の推進 [P. 126]
- ★ 16-1 図書館の魅力向上 [P. 126]
- ★ 17-1 博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館の魅力向上 [P. 126]
- ★ 17-2 美術館の魅力向上 [P. 126]
- ★ 17-3 科学館の魅力向上 [P. 126]

施策20

ICTを活用できる能力を高め、新たな学びの可能性を広げます

- 20-1 子どもの情報活用能力の向上 [P. 129]
- 20-2 教職員のICT活用指導力の向上 [P. 129]
- 20-3 ICT活用の支援 [P. 129]
- ★ 1-7 市立高等学校における学びのあり方改革 [P. 130]
- ★ 5-4 外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実 [P. 130]
- ★ 7-1 いじめ防止対策の推進 [P. 130]
- ★ 7-2 不登校児童生徒支援の充実 [P. 130]

★：複数の施策に関連する事業として再掲したもの

2 施策と事業

【各施策・事業ページの見方】

①施策ページ

施 策	現状と課題
5つの「基本的方向」を実現するための20の「施策」を掲載しています。	施策を取り巻く現状と課題について記述しています。

基本的方向 I

施策 1

子ども一人一人の興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実する取り組みを進めます

現状と課題

- 令和2（2020）年度から実施しているナゴヤ・スクール・イノベーション事業の成果を踏まえ、全学校（園）において「子ども中心の学び」の実現に向けた学びの方針として、令和5（2023）年9月に「ナゴヤ学びのコンパス」を公表しました。
「子ども中心の学び」について、実践校での取り組みを展開し、全学校（園）での共通理解を進めるとともに、幼児期から青年期まで一貫して大切にすることが重要となります。
- 高等学校では、専門学科において教育機関と企業との連携を図るデュアルシステムを採用し、新たな学びを取り入れています。今後は、STEAM教育※、先進的なグローバル・理数系教育、産業界と連携した外部リソースを活用した実践的な教育等を通じて、これまで以上に各高等学校の特色化と魅力向上を促進する必要があります。
- 令和元（2019）年度に「幼児教育支援室」を設置し、幼児教育の質の向上に努めるなど、幼児期の子と親の育ちを支援してきました。今後も、小学校以降の学びにつながる質の高い幼児教育を実施するとともに、保護者のニーズを踏まえながら預かり保育を充実させていくなどの取り組みが必要です。



NAGOYA School Innovation

「ナゴヤ学びのコンパス」の目指す学びの推進

[1-1] (P.37)

ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の推進

[1-3] (P.38)

子ども一人一人が、ゆるやかな協働性の中で、学ぶペースや方法、内容などを自己選択、自己決定しながら自律的に学び続けています。

また、じっくりと自分なりの問い合わせ立てて、自分なりの方法で、自分なりの答えにたどり着くことができるような探究的な学びに取り組んだりしています。

Check!!

スケイパージョンって？



【ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける子どもの様子】

関連する個別計画

- ▶名古屋市立幼稚園の今後のあり方に関する実施計画
- ▶魅力ある市立高等学校づくり推進基本計画（第2次）
- ▶なごや子ども・子育てわくわくプラン2024

※STEAM 教育：Science、Technology、Engineering、Arts、Mathematics 等の発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育

関連する個別計画

関連する個別計画を示しています。

SDGsアイコン

施策を推進することで達成に寄与する、SDGsのゴール（目標）を示すアイコンを掲載しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3 すべての人に
健康と福祉を
4 真の高い教育を
みんなに
7 エネルギーをみんな
安全でクリーンに
11 住み置けられる
まちづくりを
15 緑の豊かさも
守らう

内 容

【「ナゴヤ学びのコンパス」の目指す学びの推進】
「子ども中心の学び」を幼稚期から青年期まで一貫して大切にし、各学校（園）が、「ナゴヤ学びのコンパス」に基づいた学びを推進します。

【市立高等学校における学びのあり方改革】
市立高校における学びのあり方変革を推進するとともに、専門学科において地域と連携しグローバル社会で活躍できる高い専門性を身に付けた人材を育成します。

【幼稚教育の質向上】
幼児を取り巻く現状や課題に対応し、幼稚教育の質向上と支援の充実を目指します。

内 容

「施策」を推進するうえで必要な手立てとなる「事業」の主な内容について記述しています。

コラム等

体験 [1 - 7]

事業に関するものを、コラムや写真などで掲載しています。

事業に関するものを、コラムでは、文部科学省の「スカイスクール」や写真などで掲載しています。受けている向陽高校を拠点校として、理数教育を推進しています。

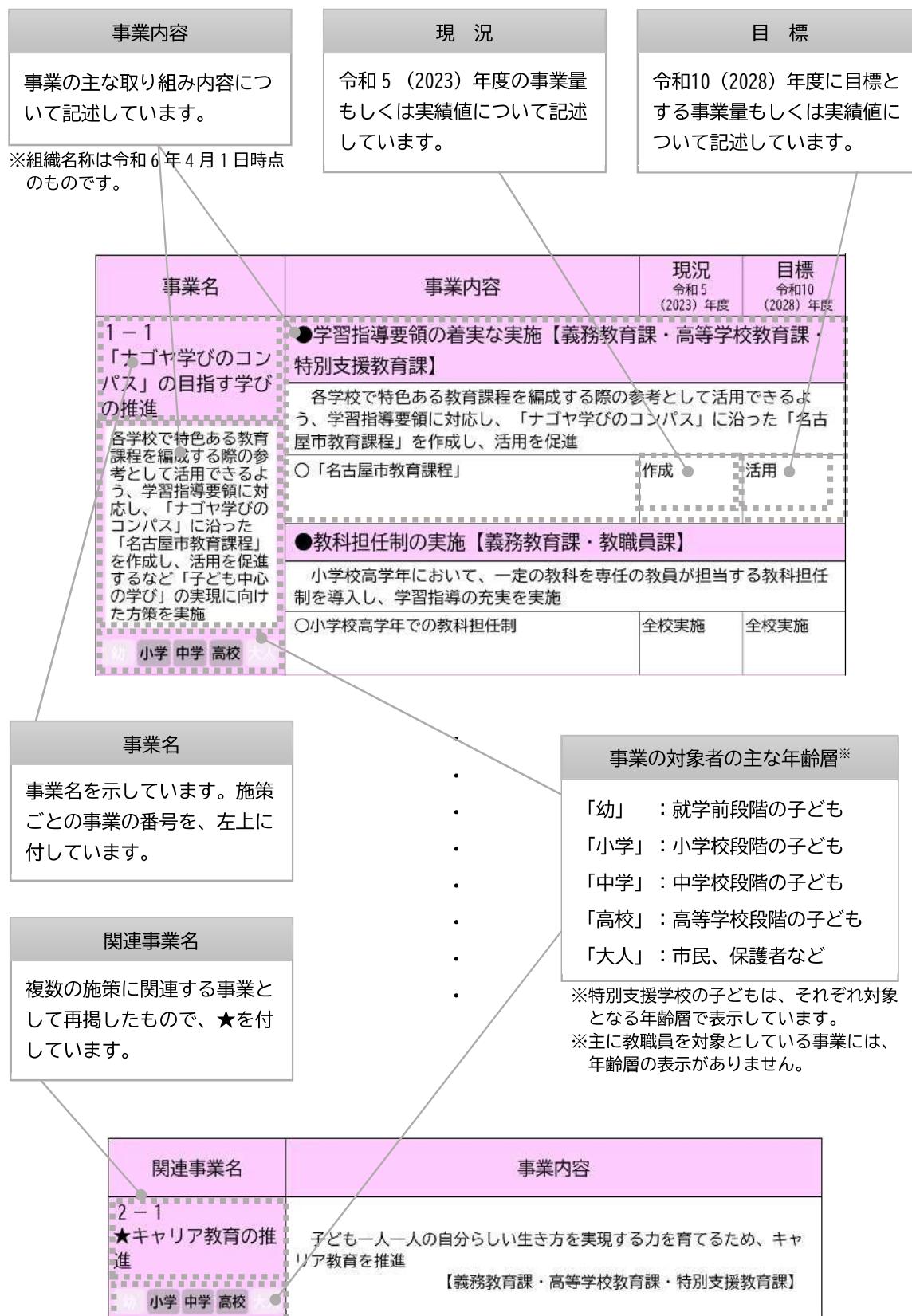
名古屋市立大学との連携による「大学丸ごと研究室体験」では、夏季休業中に市立高校生が医学・薬学・理学分野の大学の研究を体験し、高校の学びと大学の先端研究との関連を実感しながら、理数分野への興味・関心を伸ばしています。



【高校生が大学の研究を体験する様子】

成 果 指 標		現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
1	授業が自分にあった教え方、教材、学習時間になっていたと感じている子どもの割合	小 83.4% 中 73.5%	小 93% 中 84%
2	話し合う活動を通して深めたり広げたりした経験	成果指標	
3	学校生活に満足している	施策の進ちょくを示す「ものさし」として、設定しています。 ※「現状値」が令和4(2022)年度のものは、R4と表示しています。 ※施策8及び施策14については、成果指標は設定していません。	

②事業ページ





名古屋市立工芸高等学校デザイン科 石橋奈那子さんの作品

後ろのパズルで作られた球体は地球を表していてパズルの色は一人一人の子どもの個性を表しています。

飛び込むような構図にすることでチャレンジするという意味を込めていて、抽象的に子どもの成長を願う意味もあります。

